

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

国立感染症研究所寄生動物部では、国内医療機関等から残余検体・診療情報等の提供を受けて、下記研究課題の実施に利用しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本機構の研究内容の問い合わせ担当者もしくは本研究の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合には、原則として受診された医療機関等へ直接ご連絡ください。もしくは下欄の問い合わせ担当者または本研究の問い合わせ先までお申し出ください（個人を識別できないので、照合を要します）。利用・提供の撤回をお申し出されても、患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]

侵襲を伴わない既存試料等の提供を受けて、国内における原虫症の発生動向を把握する研究

[研究機関、研究代表者、本研究に関する問い合わせ先]

国立健康危機管理研究機構・国立感染症研究所寄生動物部・主任研究員 泉山信司  
電話：03-5285-1111（応対可能時間：平日9時～16時）

[提供を受けている残余検体・診療情報等の由来者（研究対象者）]

医療機関等において、寄生虫症が疑われた方  
提供元機関は年に1回別紙にて報告する

[提供を受け、本研究で利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：糞便、血清、生検材料等  
診療情報等：疑い病原体、症状、年齢、性別、併存疾患、各種臨床検査結果等

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：有 無）

原虫症の流行状況の把握、病原体の詳細な解析

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究の実施許可日より2027年3月31日までの間（予定）  
提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[本研究での検体・診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[国立健康危機管理研究機構における機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 国土 典宏  
研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所寄生動物部 主任研究員 泉山信司  
研究内容の問い合わせ担当者：同上  
電話：03-5285-1111（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）